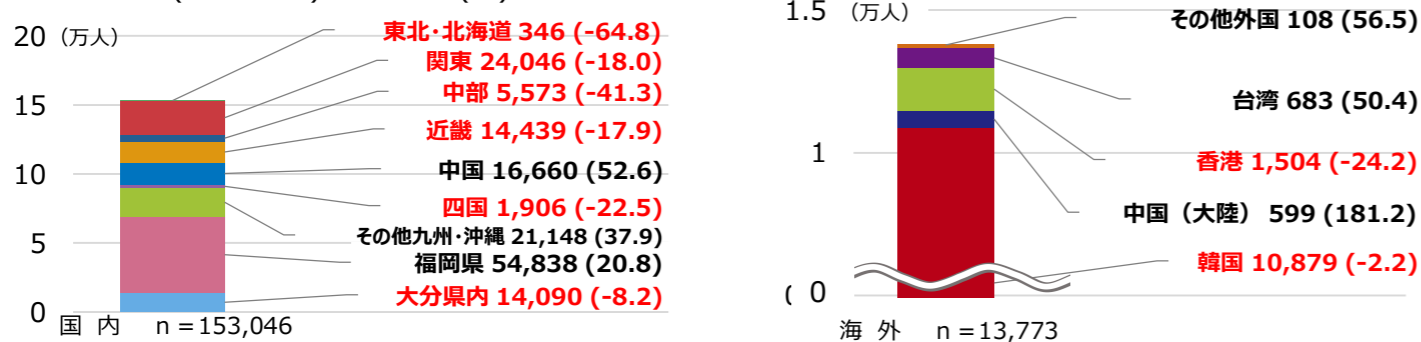


※詳細は、ツーリズムおおいた会員専用サイト「MARKETING OITA」に、9月末までに掲載予定

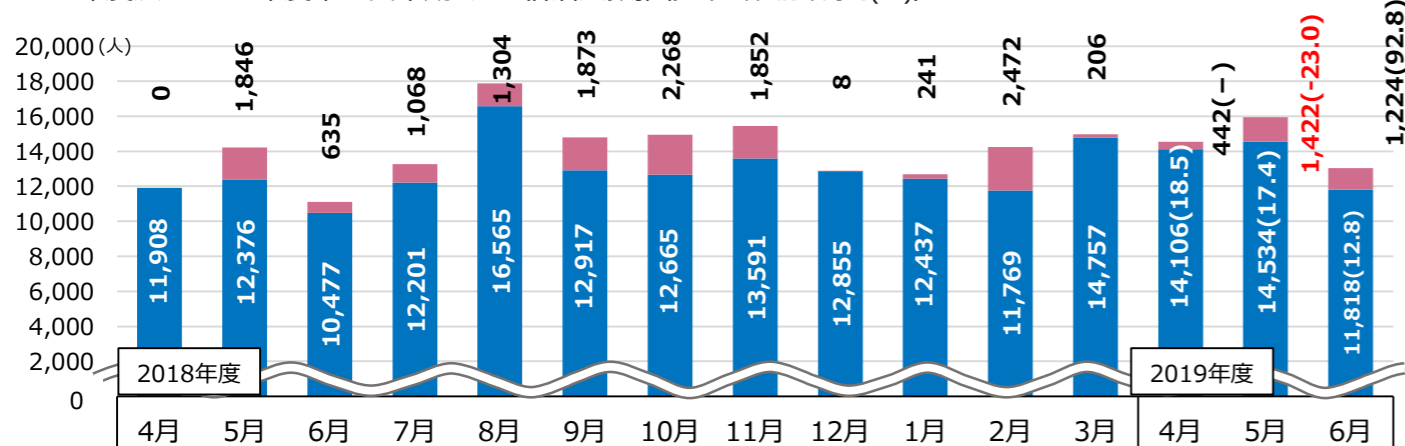
●宿泊旅行の実態について

出典：観光予報プラットフォーム (R1.9.5 データ)

■延べ宿泊者数(2018年度)及び前年比(%)



■2018年度及び2019年度第一四半期 延べ宿泊人数推移 (人泊、前年月比(%)



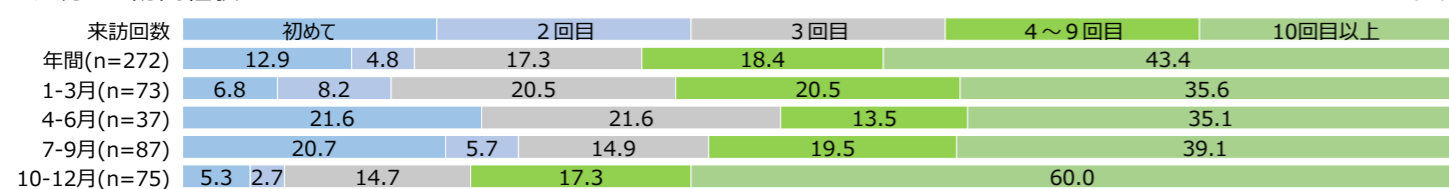
●来訪者プロフィール

出典：大分県観光実態調査2018

■来訪者の居住地



■大分への訪問経験



■一人当たりの費用(来訪者の県内消費)

(単位：円)

【交通費】	【宿泊費】	【土産代】	【飲食費】
年間平均額 (n=173) 3,964	年間平均額 (n=74) 24,159	年間平均額 (n=362) 4,037	年間平均額 (n=469) 3,340
1月~3月 (n=32) 3,713	1月~3月 (n=20) 23,625	1月~3月 (n=106) 3,508	1月~3月 (n=141) 4,144
4月~6月 (n=20) 9,256	4月~6月 (n=17) 41,014	4月~6月 (n=50) 4,708	4月~6月 (n=61) 4,925
7月~9月 (n=70) 2,830	7月~9月 (n=22) 22,864	7月~9月 (n=107) 5,339	7月~9月 (n=127) 3,872
10月~12月 (n=51) 3,602	10月~12月 (n=15) 7,667	10月~12月 (n=99) 2,856	10月~12月 (n=140) 1,357

●竹田市来訪者 カルテ

出典：大分県観光客動態調査2018

■来訪者属性

属性	竹田市 (%)	大分県 (%)
竹田市	2,175人	
男性	51.3	53.8
15~29歳	6.8	10.2
30~39歳	6.9	9.9
40~49歳	9.1	11.6
50~59歳	9.9	10.4
60歳以上	18.5	11.7
女性	48.7	46.2
15~29歳	7.7	9.5
30~39歳	6.3	8.0
40~49歳	7.7	8.7
50~59歳	10.5	8.4
60歳以上	16.5	11.5

■発地【都道府県】

順位	竹田市 (%)	大分県 (%)
1	福岡県 34.2	福岡県 43.9
2	熊本県 20.0	熊本県 8.9
3	宮崎県 8.3	宮崎県 8.4
4	大阪府 4.4	山口県 4.1
5	山口県 4.3	佐賀県 4.1

■旅程

項目	竹田市 (%)	大分県 (%)
宿泊率	69.7	66.8
1泊割合	34.4	33.8
2泊以上割合	35.3	33.0
平均泊数	1.90	1.90
人泊数	2,888	53,955
市町村内宿泊率	32.5	62.3
市町村外宿泊率	67.5	37.7

■発地【市区町村】

順位	竹田市 (%)	大分県 (%)
1	福岡市 10.0	福岡市 11.8
2	熊本市 8.4	北九州市 9.9
3	北九州市 8.0	熊本市 3.9
4	延岡市 2.9	延岡市 2.9
5	阿蘇市 2.3	久留米市 2.2

■昼間滞在時間

滞在時間	竹田市	大分県
全体	2:40	3:48
日帰り	1:46	2:37
宿泊	2:56	4:06

■立ち寄り【市区町村】

順位	竹田市 (%)	大分県 (%)
1	阿蘇市 12.1	福岡市 9.0
2	南小国町 10.1	北九州市 6.2
3	福岡市 6.6	大田区 4.4
4	北九州市 5.9	熊本市 3.3
5	熊本市 5.3	朝倉市 3.2

■宿泊地【県内市区町村】

順位	竹田市 (%)	大分県 (%)
大分県内合計	67.2	大分県内合計 62.3
1	竹田市 32.5	別府市 18.4
2	別府市 7.7	大分市 14.2
3	大分市 7.7	由布市 6.7
4	九重町 6.1	日田市 4.2
5	豊後大野市 4.6	中津市 2.9

■宿泊地【県外市区町村】

順位	竹田市 (%)	大分県 (%)
大分県外合計	32.8	大分県外合計 37.7
1	福岡市 2.9	福岡市 4.9
2	阿蘇市 2.6	北九州市 2.3
3	南小国町 2.5	熊本市 1.4
4	熊本市 2.2	宮崎県 1.2
5	北九州市 1.5	延岡市 1.0

■周遊(18市町村間)

項目	割合(%)
平均周遊箇所数	2.11
2エリア以上周遊率	62.9
1エリアのみ来訪率	37.1

■周遊市町村

順位	割合(%)
1	九重町 18.9
2	大分市 16.6
3	別府市 15.4
4	由布市 14.4
5	豊後大野市 12.6

■時間帯別流入・滞り

時間帯	最多流入時間	最多流出時間	最多滞り時間
12時台			
14時台			
13時台			

●じゃらん宿泊旅行調査

(注) 竹田市にデータには、九重町のデータを含む。

出典：じゃらん宿泊旅行調査2018

■旅行先としての評価・満足度(2017年度) 竹田市(注)と県の比較

区分	総合的な満足度	地元ならではの美味しい食べ物が多かった	魅力のある特産品や土産が多かった	魅力的な宿泊施設が多かった	子供が楽しめるスポットや施設・体験が多かった	若者が楽しめるスポットや施設・体験が多かった	大人が楽しめるスポットや施設・体験が多かった	地元のホスピタリティを感じた	現地で良い観光情報が入りやすかった	現地へのアクセスが良かった
竹田	78.9	68.1	38.7	61.7	14.9	8.7	22.7	18.4	22.2	26.1
大分県	86.0	67.9	50.9	63.6	32.6	25.4	43.4	27.4	27.7	43.1

■宿泊旅行の目的

区分	宿でのんびり過ごす	温泉や露天風呂	地元の美味しいものを食べる	花見や紅葉などの自然鑑賞	名所、旧跡の観光	テーマパーク(遊園地等)	買い物、アウトレット	お祭りやイベントの参加・見物	まちあるき、都市散策	ドライブ、ツーリング
竹田	61.2	79.3	40.3	18.0	24.3	7.1	4.4	8.1	6.8	9.8
大分県	53.1	76.1	45.4	6.9	19.7	15.9	8.3	4.8	15.7	7.2

■現地での追加消費行動(複数回答)【宿泊エリア別結果】※旅行件数ベース

区分	買い物	飲食	体験・観光	その他
竹田	50.3	10.8	39.2	20.0
大分県	56.3	10.1	49.7	19.2

■考察① 地域性を活かした独自の動き

- 温泉保養システム等、地域性を活かした独自の動きが先行し定着している。
- 高原エリア、長湯エリア、竹田城下町エリアなど、広域にて、多種多様な客層をおもてなししている。

■考察② 魅力ある特産品・お土産品の満足度が低評価

- 農林産物を扱った地元の魅力・強みを形にして、売れ筋を作り出す(再構築とブラッシュアップ)

■考察③ 知名度高い(じゃらん調査では、竹田エリアを選んだ理由は、「なじみがあったから」(44.6%)(県平均38.0%))

- 自然、歴史・史跡、温泉など高いポテンシャルを活かした地域財産の「見える化」への協働

■ご提案 『次年度の「豊肥線全線開通」に向けた施策協議』

- 「豊肥線全線開通」、「山の日・全国大会」など地域の魅力発信に最大のチャンス。着地の受け皿整備、追加消費意欲拡大の協働を提案